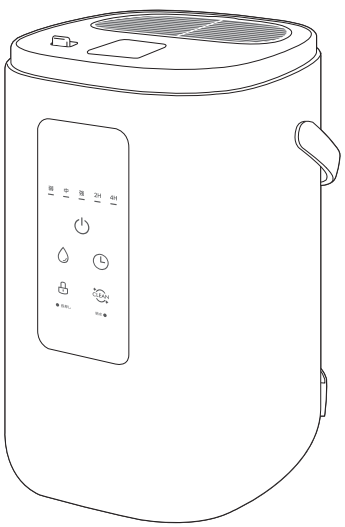
YAMAZEN

取扱説明書・保証書

●業務用として使用しないでください。
●他の用途でのご使用はしないでください。
思わぬ事故の原因になります。

家庭用

スチーム式加湿器
EKS-K3



もくじ

●安全上のご注意…… ①〜②
●各部の名称…… ③〜④
●設置…… ④
●知っておいていただきたいこと…… ⑤
●使いかた…… ⑥〜⑧
●お手入れ…… ⑨〜⑩
●収納のしかた…… ⑪
●よくあるご質問…… ⑪
●故障かな?と思ったら…… ⑫
●仕様…… ⑬
●アフターサービスについて…… ⑭
●保証書…… 裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

・このたびは、弊社スチーム式加湿器をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
・ご使用の前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり正しく安全にお使いください。
・お読みになった後は、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ
YAMAZEN BOOK を チェック!
随時情報を更新中!

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。

⚠ 警告 誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの

⚠ 注意 誤った取り扱いをしたときに傷害または物的損害に結びつくもの

図記号の説明

禁止 禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

指示 指示する行為の強制(必ずすること)を示します。
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

注意 注意を示します。
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

⚠ 警告


分解禁止

分解・修理・改造をしない

火災・感電の原因になります。
修理はお買い上げの販売店にご相談ください。


水濡れ禁止

本体を水につけたり、水をかけたりしない

吹出口や通気口に水が入らないようにしてください。
感電・ショート・故障の原因になります。

電源プラグ・コードは正しく扱う


交流100V 定格範囲内

電源は交流100Vで使用し、コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。


ホコリをとる

電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付いているときは、乾いた布でふき取る

プラグにホコリがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。


根元まで差し込む

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと感電・ショート・発火の原因になります。



本体の移動時は電源プラグをコンセントから抜き、必ず水を捨てる

こぼれた水による床濡れや、けがの原因になります。底面の取っ手をしっかりと持ち、滑らないようにしてください。


プラグを抜く

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く

感電・けがの原因になることがあります。


プラグを抜く

異常時（水もれ・焦げくさいにおいがするなど）は、運転を停止して電源プラグをコンセントから抜く

異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。
運転を停止してお買い上げの販売店にご相談ください。


プラグを持って抜く

電源プラグを抜くときはコードを持たずに、必ずプラグを持って引き抜く

断線・ショートして感電・故障・発火の原因になります。


プラグを抜く

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグを長期間差し込んだままにしますと、ホコリなどが積もることによって絶縁劣化を起こし、感電・漏電火災の原因になります。


濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電・けがの原因になります。


禁止

電源コードや電源プラグが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。


禁止

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したり、高温部に近づけたりして使用しない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。


禁止

マグネットプラグにピンや針金など金属物や異物を付着させない

感電・ショート・発煙・発火の原因になります。


禁止

マグネットプラグをなめさせない

乳幼児が誤ってなめないようにしてください。
感電・けがの原因になります。

⚠警告

包装用ポリ袋は、お子様や乳幼児の手の届かない場所に保管する

誤って被ったとき窒息し、死亡の原因になります。

禁止

すき間などからピンや針金など、金属物や異物を入れない

感電・異常動作してけがの原因になります。

禁止

お子様だけで使用させたり、乳幼児の手の届く場所で使用したりしない

感電・けが・やけどの原因になります。

禁止

倒れて他の電気製品などに水がかかるような場所に置かない

こぼれた水で、感電・ショート・故障の原因になります。

禁止

吹出口や通気口をふさいで運転しない

本体に衣類やタオルなどをかけて運転しないでください。故障の原因になります。

禁止

毛足の長いじゅうたんや畳の上、傾斜面などの不安定な場所で使用しない

振動したり、引っ掛けて転倒したりすると水がこぼれて、感電・ショートの原因になります。

禁止

使用中や使用直後は本体を動かさない

ふたがしっかり閉まっていないと転倒したとき、ふたが開き熱湯が流れ出すため危険です。

禁止

使用中や使用直後は吹出口や高温部に顔などを近づけたり、触ったりお手入れをしたりしない

やけどの原因になります。

禁止

使用中や使用直後にふたを開けたり、ふたを開けたまま運転したりしない

蒸気により、やけどの原因になります。

⚠注意

こまめなお手入れ

水タンクの水は毎日新しい水道水と入れ換えて、本体内部を定期的にお手入れする

水タンクに水あかが付着して、加湿量の低下や故障の原因になります。週に1～2回は必ずお手入れをしてください。また、水を入れたままにしておくと、異臭などの原因になります。

禁止

水タンクに化学薬品・汚れた水・アルカリイオン水・ミネラルウォーターなどを入れない

水道水以外は使用しないでください。故障や雑菌の繁殖の原因になります。

禁止

お部屋の加湿以外の用途で使用しない

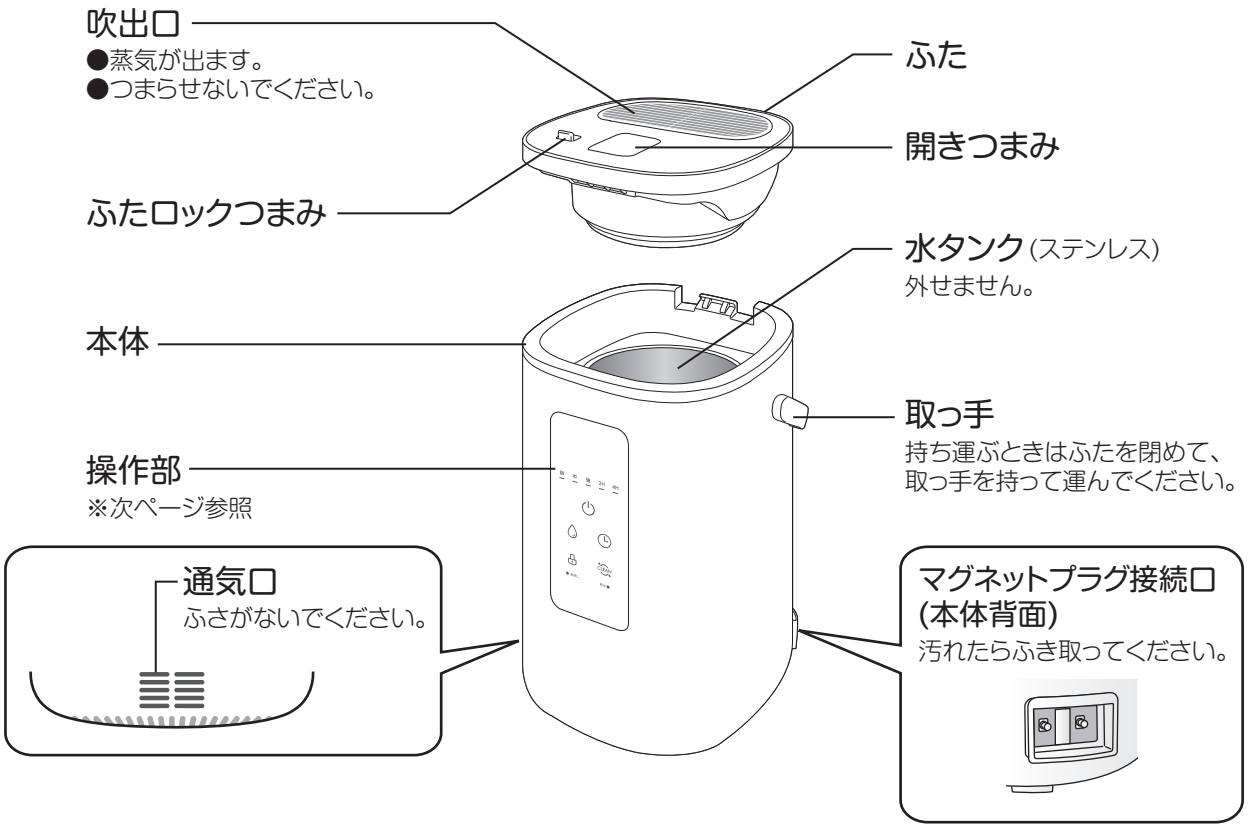
お部屋の加湿以外の用途で使用すると感電・故障の原因になることがあります。

禁止

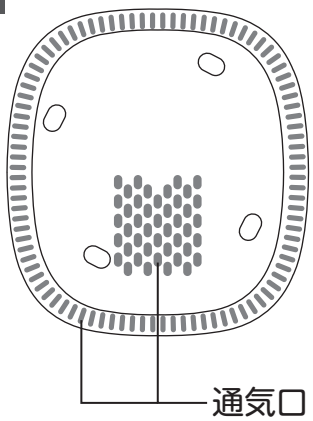
暖房器具の上や近く、直射日光が当たる場所に置かない

プラスチック部分が変形・変質・変色することがあります。

各部の名称



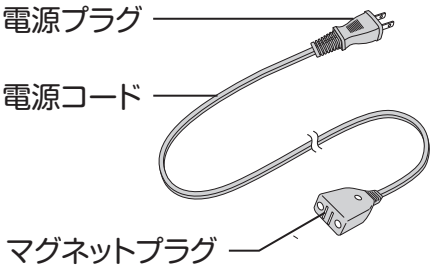
底面



付属品

電源コード

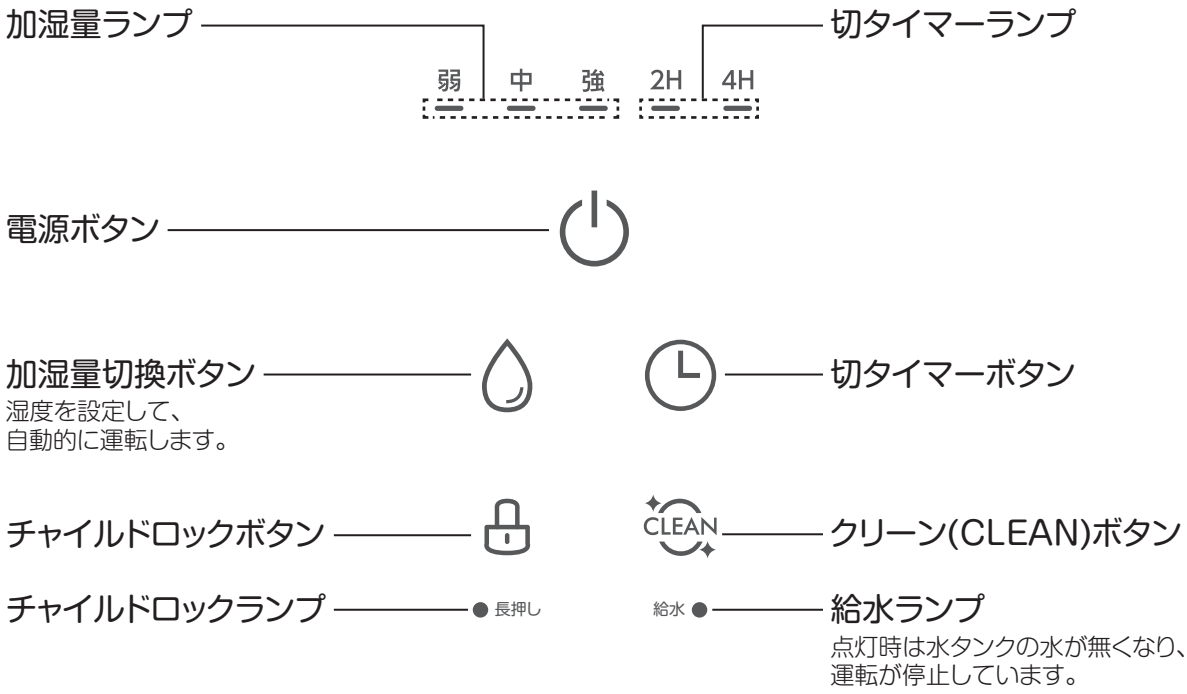
付属の専用電源コード以外は、使用しないでください。



各部の名称

操作部

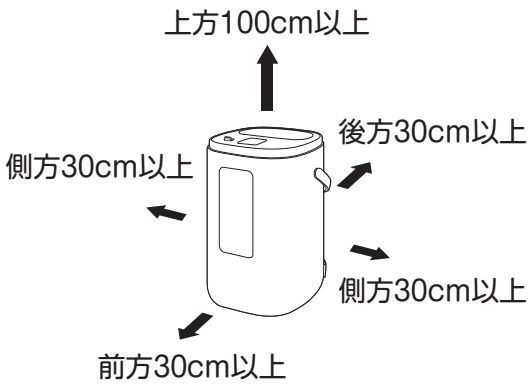
※ボタンを押すたびにブザーが1回鳴ります。



設置

●図の範囲内には物を置かないでください。
●吹出口や通気口をふさがないでください。
●次のような場所に設置しないでください。

・傾いていたり不安定な場所
・お子様や乳幼児の手の届く場所
・電気製品や精密機器などの近く
・直射日光の当たる場所
・テーブルクロスなど熱に弱いものの上
・高いところ
・暖房器具など他の熱源の近く
・吹出口から出る蒸気が家具や壁などに直接当たる場所



知っておいていただきたいこと

●お手入れは、こまめに行ってください。(9～10ページ参照)
特に水タンクなど内部に水あかが付着すると故障や異音・異臭の原因になります。

●やけどのおそれがあります。次のことに、ご注意ください。

・蒸気の吹出口に触ったり、手や顔を近づけたりしない。
・子供や乳幼児の手の届く場所で使用しない。
・不安定な場所で使用しない。
・給水は、本体が冷めてから行う。
・使用中や使用直後は、ふたを開けない。
・ふたを開けたまま運転しない。

●水タンクの底面の一部に凹みが見られる場合がありますが、製造過程でできたもので、製品の性能・機能には影響ありません。

●水タンクに水が入っていない状態で運転しないでください。火災・故障の原因になります。

●水タンクに水道水以外のものを入れて運転しないでください。
市販の除菌剤やアロマオイルなども故障の原因になることがあります。

●本体下部や床（設置場所）を時々清掃してください。こぼれた水を放置すると、床を傷めるおそれがあります。

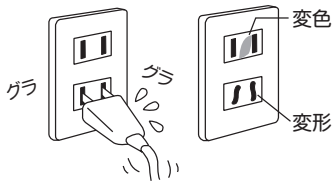
●毎日水を入れ換えてください。また、長期間使用しない場合は必ず水を捨ててください。
水あかの付着や、水の腐敗による悪臭の原因になります。

●凍結する場所に電源を切って放置する場合は、必ず水タンクの水を捨ててください。

●水タンクは錆びにくいステンレス製ですが、お手入れを行っていても、ご使用に伴い、水に触れる部分が変色したり、高温になる底面に斑点が現れたりする場合があります。

●コンセントの差し込みがゆるくなっていないか(コンセントの老朽化)、タコ足配線をしていないか、また電源プラグが根元まで差し込まれているかなどを確認してください。
ゆるくなったコンセントは使用しないでください。
電源プラグの刃が変形している場合やコードに傷がある場合などは、使用を中止し、修理をご依頼ください。

コンセントの点検



次のようなコンセントは早めに交換をしてください。

●電源プラグが軽く差し込める・すぐに抜けてくる。
●変色・変形している。

※良好なコンセントは、電源プラグを差し込むときに多少力が必要で、差し込んだ後もグラグラしません。

●この商品は一般家庭用です。業務用には使用しないでください。

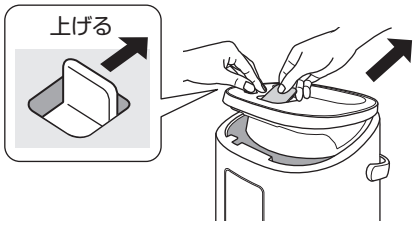
加湿開始までの時間について

当機器は水タンク内の水が沸騰することで加湿する構造のため、満水時においては運転開始から加湿開始までに30分程度の時間がかかります。沸騰するまでの時間を早めるために水温がある程度高くなるまでは加速ヒーターで加熱します。
このときの消費電力は700Wですが、沸騰近くになると設定した加湿量に応じた電力に切り換わり沸騰を持続します。
定常加湿状態での消費電力は以下になります。
・強→460W　・中→300W　・弱→200W

使いかた

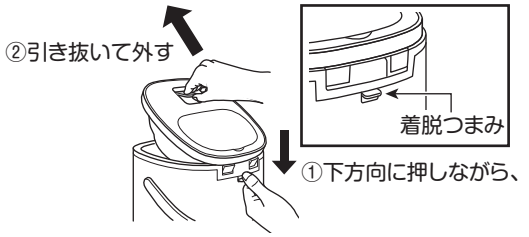
ふたの開けかた

ふたロックつまみを上げながら、
開きつまみを持ち上げて、ふたを開ける。



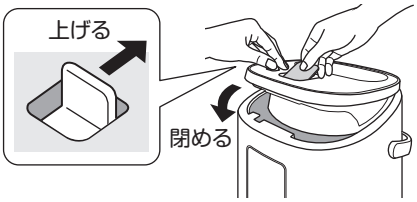
ふたの外しかた

ふたを約45°持ち上げて、着脱つまみを
下方向に押しながら、ふたを斜め上に引き抜く。



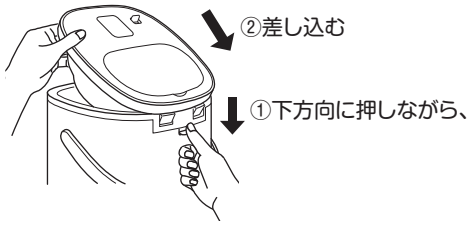
ふたの閉めかた

①ふたロックつまみを上げて、開きつまみを
持ち上げながら、ふたを閉める。
②カチッと音がするまでふたを押さえる。



ふたの取り付けかた

着脱つまみを下方向に押しながら、ふたを斜め上
から元通り差し込み、着脱つまみから指を離す。



水を入れる

別の容器から水を入れてください。
※満水線を超えないでください。



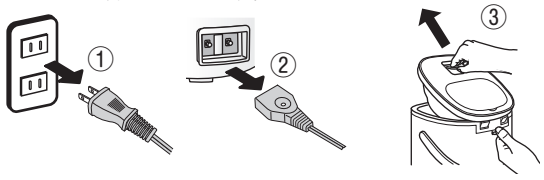
注意

次のような水は使用しないでください。
- ●ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水
  カビや雑菌が繁殖しやすくなり、故障の原因になります。
- ●化学薬品・芳香剤・アロマオイル・汚れた水
  故障・変形の原因になります。

残り湯を捨てる

使わないときは次の手順で残ったお湯を捨てます。

①プラグを抜き、ふたを外します。



②本体と取っ手をしっかりと持って、
排水位置から残り湯を捨ててください。

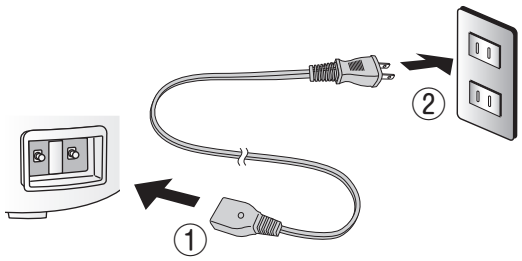


注意

- ●捨てる際のお湯や蒸気にご注意ください。
- ●必ずふたを外してからお湯を捨ててください。ふたが外れてやけどのおそれがあります。
- ●1日1回は残り湯を捨ててください。内容器のさびや、お湯のにおいの原因になります。
- ●濡れた手でマグネットプラグや電源プラグを持たないでください。

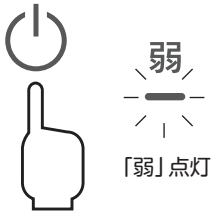
使いかた

1 電源プラグをコンセントに差し込む



①本体にマグネットプラグを接続します。
②電源プラグをコンセントにしっかりと
差し込みます。
※ブザーが鳴り、操作部が約1秒点灯します。

2 運転する



●電源ボタンを押してください。加湿量ランプ「弱」が点灯し、
加湿量「弱」で運転を開始します。
●水を加熱し始めて、沸騰近くになると加湿を開始します。
※室温や水温にもよりますが、蒸気が出るまで数分間かかることが
あります。

3 加湿量をかえる

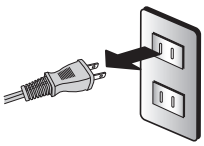


●加湿量切換ボタンを押すたびに加湿量が3段階にかわります。
●どの加湿量に設定しても最初は必ず沸騰します。

弱	沸騰後、200Wで運転を継続します。
中	沸騰後、300Wで運転を継続します。
強	沸騰後、460Wで運転を継続します。

⚠ 警告	やけどのおそれがあります。 ●蒸気の吹出口に触ったり、手や顔を近づけたりしない。 ●給水は本体が冷めてから行う。 ●使用中や使用直後は、ふたを開けない。 ●ふたを開けたまま運転しない。

4 運転を終了する



電源ボタンを押して電源を切り、
電源プラグをコンセントから抜いてください。

使いかた ー各機能ー

メモリー機能

電源を切って運転再開すると停止前の設定で運転が始まります。
電源プラグを抜いた場合もメモリーされます。

※切タイマーの設定時間は、メモリーされません。

減光機能

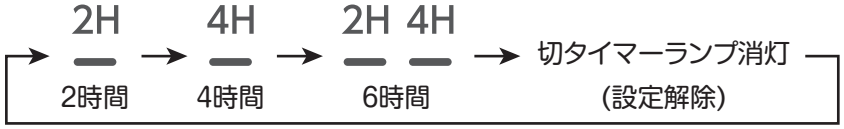
運転時に何らかの操作を行ってから約30秒経過すると、ランプの明るさを抑えます。

切タイマー

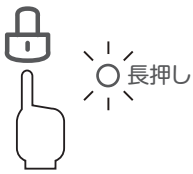
設定時間：2時間･4時間･6時間



①運転中に切タイマーボタンを押してください。切タイマーランプが点灯します。切タイマーボタンを押すたびに設定時間が切り換わります。
②設定時間が経過すると運転が停止します。



チャイルドロック



チャイルドボタンを長押ししてください。
チャイルドロックランプが点灯してロックします。
解除するときは、再びチャイルドボタンを長押ししてください。

●停止状態でロック：運転開始できなくなります。
●運転状態でロック：運転設定を変更できなくなり、電源を切る以外の操作ができなくなります。
再び運転するときは、ロックを解除してから電源ボタンを押して設定しなおしてください。

水がなくなったときは



●水がなくなると、給水ランプが点灯して運転を停止します。
●再度運転を行う場合は、電源を切って本体が冷めてから水タンクに水を入れて、再度設定してください。

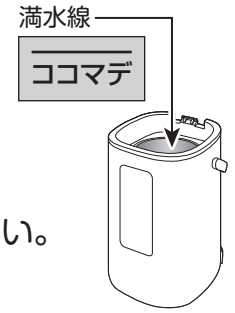
転倒オフスイッチ

本体に内蔵されています。転倒オフスイッチとは本体が転倒したり傾いたときに通電を停止する安全装置です。転倒オフスイッチが動作するとブザーが5回鳴り、切タイマーランプ「2H」が点滅します。電源ボタンを押すと消灯します。
※ときどきは本体を傾けて電源が切れることを確認点検してください。

お手入れ

⚠ 警告	お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから行ってください。
⚠ 注意	●お手入れにはベンジン・シンナー・磨き粉・金たわしなどを使わないでください。 ●排水時に、通気口や操作部、マグネット接続口に水がかからないようご注意ください。また付着した水は、必ずふき取ってください。

1 水タンクのお手入れをする



●お手入れをしないと水あかが固着して故障の原因になります。ご使用のたびに、水タンクの内側(特に底部分)を軽くふいていただくことをおすすめします。
●ふいても水あか(白い付着物)が取れないときは、中性洗剤を含ませたやわらかいスポンジなどで洗ってからすすいでください。

【クリーンボタンを使用してお手入れする】



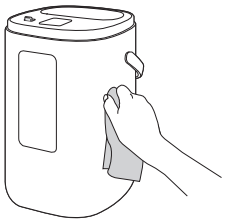
次の方法でお手入れを行うと、においを低減することができます。
※においによっては完全に落ちないものもあります。

①水タンクに水を満水線まで入れ、その中にクエン酸を50g程度入れてかき混ぜます。その後、ふたを閉めてください。
②電源を入れた状態でクリーンボタンを押してください。
加湿量ランプと切タイマーランプが左から順に点灯を繰り返し、水タンクの洗浄が始まります。
③洗浄が終わると、ブザーが5回鳴ります。お湯を捨ててスポンジなどでこすり洗いしてから、水で十分すすいでください。
※途中で洗浄を停止させたいときは、電源プラグを抜いてください。
(電源ボタンを押しても洗浄は停止しません。)
※水温:20℃、水量:3Lの場合…洗浄時間:約120分

お願い
●洗浄後もにおいが気になる場合は、もう一度洗浄を行ってください。においによっては完全に落ちないものもあります。
●空だきはしないでください。
●クリーニングを行うときは、水は満水線より多く入れないでください。クリーニングがうまくできない原因になります。
●洗浄後、内部が熱いうちにふたを開けると熱い蒸気が多量に出ることがありますので、やけどにご注意ください。

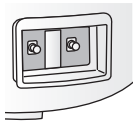
お手入れ

2 本体のお手入れをする



乾いたやわらかい布でふいてください。
汚れがひどい場合は、ぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤を
布に含ませ、固くしぼってふいてください。

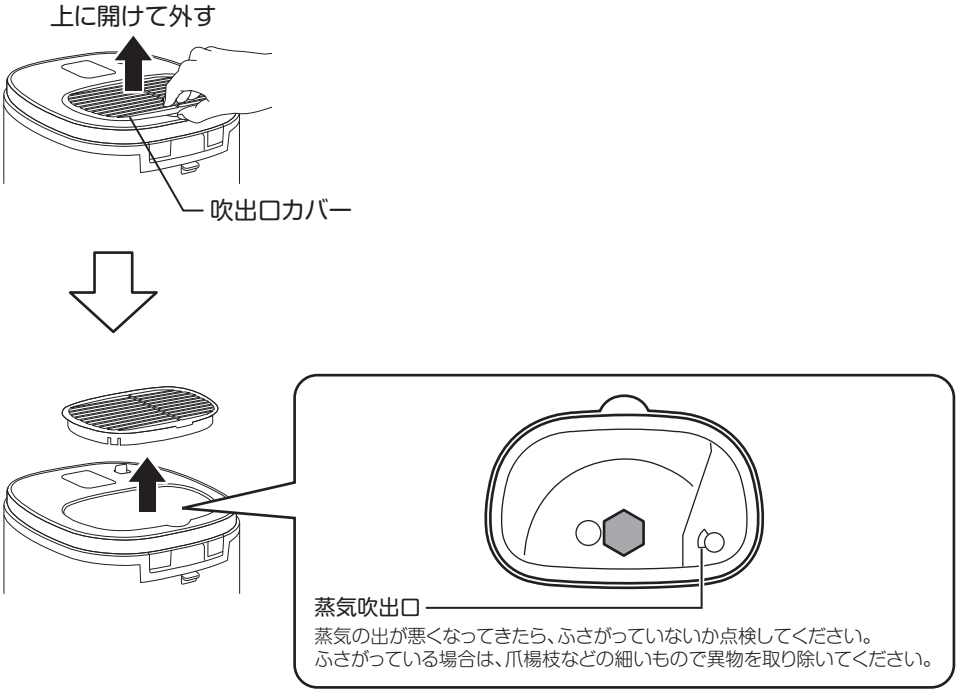
3 マグネットプラグ接続口のお手入れをする



乾いたやわらかい布で汚れをふき取ってください。
マグネットプラグも同様に、お手入れしてください。
汚れたまま使用すると発熱などのおそれがあります。

4 吹出口カバーやカバー内側のお手入れをする

●吹出口カバーを取り外し、吹出口カバーや内側を乾いたやわらかい布で
ふいてください。汚れがひどい場合は、ぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤を
布に含ませ、固くしぼってふいてください。
●お手入れ後は元通り取り付けてください。



収納のしかた

●お手入れ後は水分をふき取り、直射日光の当たらない場所で十分に乾燥させてください。
●製品をポリ袋などに入れ、お買い上げ時の箱に収納します。直射日光を避け、湿気の少ない場所で保管してください。
※緩衝材を紛失した場合や、箱に入れずに収納する場合は、製品を立てた状態でポリ袋などを被せてください。

⚠ 警告	電源コードをきつくたばねたり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。 コードが破損し、火災や故障の原因になります。

よくあるご質問

ご　質　問	回　　答
電気代はどのくらいかかりますか?	「強」運転(最大加湿の場合)：1時間あたり約14.2円 ※電気料金目安単価31円/kWhを基に計算しています。 ※沸騰するまでは一時的に約21.7円/時間 相当の電気代
何時間連続で使用できますか?	「強」運転時(最も水を消費する場合)：約5時間 「弱」運転時：約15時間
何畳の部屋まで加湿できますか?	「強」運転の場合、 木造和室：10畳まで　プレハブ洋室：17畳まで
一日中連続で使用できますか?	連続で使用いただいてもかまいませんが、安全上給水時にはいったん運転を停止し、本体が冷めてから給水してください。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

こんなとき	ご確認ください
運転しない	●電源プラグがコンセントから外れていませんか。 →しっかりと差し込んでください。 ●マグネットプラグが外れていませんか。 →マグネットプラグをいったん外して、再度接続しなおしてみてください。
加湿しない	●水がなくなっていませんか。(給水ランプが点灯します。) →給水してください。 ●吹出口が目詰まりしていませんか。 →お手入れしてください。(10ページ参照) ●運転開始しても数分間は蒸気が出ないことがあります。
においがする	●水が古くなっていませんか。 →新しい水に入れ換えてください。 ●使い始めは樹脂などのにおいがすることがありますが、ご使用にともないにおいがなくなります。 ●水タンク内部は汚れていませんか。 →スポンジ等を使い水あかなどの汚れを落とし、しっかりすすいでください。
湿度が上がらない	●お部屋の面積が適用床面積より広くはないですか。
水がなくなっても運転停止しない	●水タンクの底に水あかが溜まっていませんか。 →水タンクのお手入れをしてください。(9ページ参照)
蒸気が途切れる・断続的になる	●ヒーターの制御の関係上、運転中でも一時的に蒸気が途切れて見える場合がありますが、故障や異常ではありません。

仕様

電源電圧	交流100V　50/60Hz		
定格消費電力	700W（加速ヒーター時:沸騰するまで）		
本体寸法	幅242×奥行258×高さ355mm		
質量	約3.1kg		
電源コード長	約1.2m		
運転モード	強	中	弱
加湿量	600ml/h	400ml/h	200ml/h
消費電力	460W	300W	200W
連続加湿時間	約5時間	約7.5時間	約15時間
適用床面積 （パワフル運転時）	木造和室:～約10畳 プレハブ洋室:～約17畳		
安全装置	サーモスタット、温度ヒューズ		
水タンク容量	約3.0L		

※加湿量は、室温20℃・湿度30%のときの最大値で表しています。
※室内の温度や湿度によって加湿量はかわります。

アフターサービスについて

製品の保証について

●この説明書には製品の保証書がついています。

保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、内容をよくお読みいただき大切に保管してください。

●保証期間はお買い上げ日より1年間です。

保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。

●保証期間後の修理

お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」に沿ってご確認いただき、それでも異常のあるときは、ただちに使用を中止し、お買い上げの販売店に修理をお申し付けください。ご自分での分解・修理は絶対にしないでください。感電やけがのおそれがあります。

補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■使いかたやお手入れなどのご相談は下記へ

この商品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、右記までご相談ください。

お客様ご相談窓口

ナビダイヤル 0570-019-700

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。

受付時間　10:00～17:00 (土・日・祝日を除く)

●Eメールでのご相談も受け付けております。その際は商品名・品番・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

Eメールでのご相談は

info_a@yamazen.co.jp

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には保証書に記載の商品名・品番をご連絡ください。